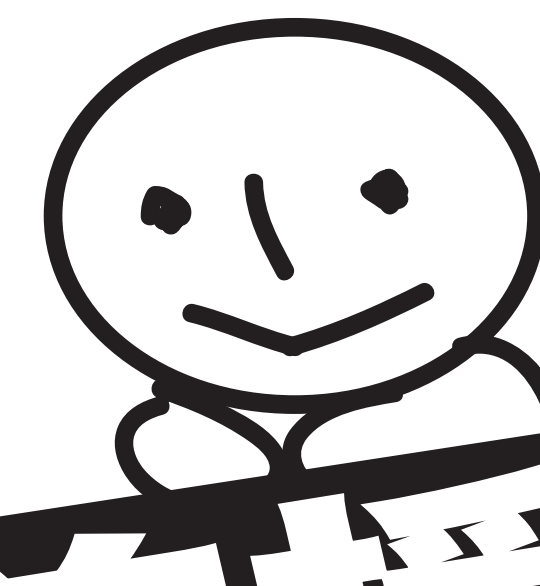


伝えてみよう



事前授業編

目的

小学生にプレゼンテーションを作成するために必要となるパソコン・デジカメ・ビデオカメラの基本操作を覚えてもらう。

授業内容

事前授業 1

目的

児童に本授業で何をやるのかを理解してもらう。

内容

1. このプロジェクトの目的を説明
2. 今後の授業の流れを説明
3. プレゼンテーションとは何かを説明



事前授業 2

目的

パソコンの基本操作であるキーボード・マウスの使い方を理解してもらう。

内容

1. キーボード・ペンタブレットの操作方法の説明
2. キーボードを使っての問題解答
3. 我々が作成したソフトウェアを用いて自己紹介文を書いてもらう



事前授業 3

目的

メディアをパソコンに取り込む方法を理解してもらう。

内容

1. デジカメの操作方法、画像の取り込み方を説明
2. パソコンに取り込んでもらい、画像を閲覧してもらう
3. ビデオカメラの操作方法、動画の取り込み方を説明

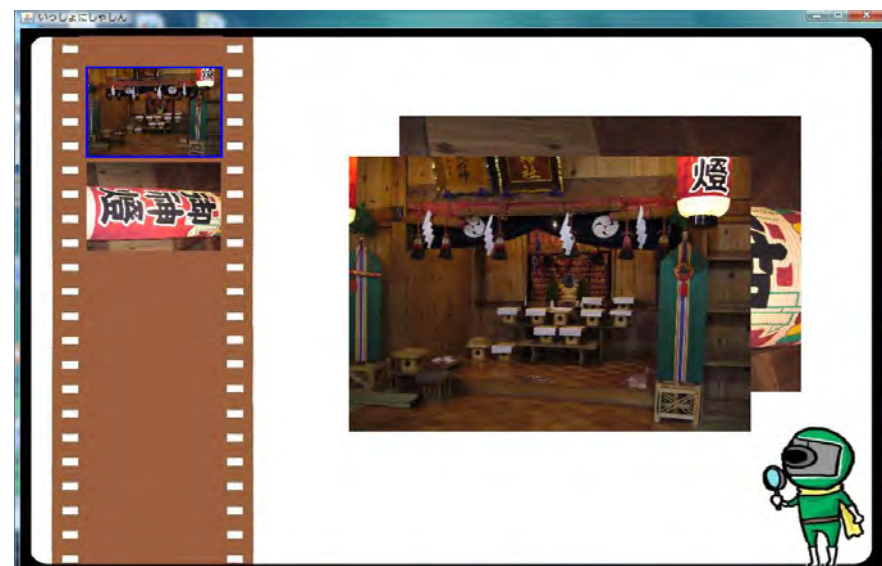
結果



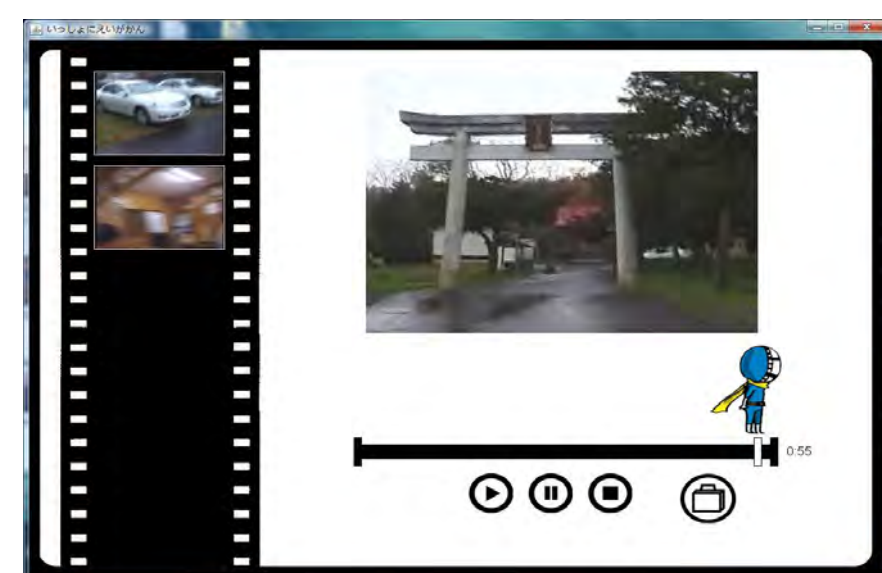
- ・児童がタイピングしたもの
→ほとんどの児童がローマ字での文字入力ができなかったが、練習したことにより、全員が文字入力ができるようになった。



- ・児童が描いた絵
→ペンタブレットの操作方法を理解し、絵が描けるようになった。



- ・児童が撮影し、パソコンに取り込んだ写真
→デジカメの操作方法を理解し、パソコン上で写真を閲覧できるようになった。



- ・児童が録画し、パソコンに取り込んだ動画
→ビデオカメラの操作方法を理解し、パソコン上で動画を閲覧できるようになった。

考察

・上記の結果から、「プレゼンテーションを作成するために必要となるパソコン・デジカメ・ビデオカメラの基本操作を覚えてもらう」という目標は達成できたと言える。

・実際に授業をすることで、小学生の能力を理解。
→本授業のカリキュラム作成につながった。